

学校法人 加計学園

平成17年度事業報告

【 岡山理科大学専門学校 】

I. 事業の概要（全般）

- (1) 圓堂 稔新校長、伊藤 博副校長の下、経営改善のため教育内容を見直し、カリキュラムの変更を行い、学則変更届けを岡山県へ提出致しました。
- (2) 志願者数が近年伸び悩んでいます商業実務専門課程映像情報学科（定員：20名）の募集停止に伴う収容定員の変更と、文化・教養専門課程アニマル・セラピー・コーディネーション学科（定員：20名）を募集停止し、入学定員を現在のアニマルヘルスケア学科に組み入れるために学則変更を行い、併せて岡山県へ提出致しました。
- (3) 附帯教育事業に1級建築士受験対策講座を新たに設け、学則変更を行い、岡山県へ提出致しました。
- (4) アクアリウム学科の授業で取り組まれている、観賞魚の養殖実習の規模を拡大し、安定生産を図れる研究を行うために施設・設備の整備を行い、教育内容の充実を図りました。また、繁殖実習で生産された稚魚提供における会計処理は、特別会計で行うことで実施いたしました。

II. 学校の概要

1. 学生の定員現員数 （5月1日現在）

| 課 程 | 定員数 | | 現員数 | | |
|--------------------------------|------|------|-----|-----|-----|
| | 入学定員 | 収容定員 | 1年 | 2年 | 合計 |
| 工業専門課程 (建築学科昼・夜間部、専攻科) | 100 | 190 | 98 | 72 | 170 |
| 商業実務専門課程 (映像情報学科、研究科) | 30 | 50 | 9 | 15 | 24 |
| 文化・教養専門課程 (動物系総合学科2年課程、研究科) | 175 | 325 | 202 | 141 | 343 |
| 文化・教養一般課程 (動物系総合学科1年課程) | 30 | 30 | 11 | 0 | 11 |
| 合 計 | 335 | 595 | 320 | 228 | 548 |

（単位：人）

2. 学年暦

| | 春期休業 | 入学式 | 夏期休業 | 冬期休業 | 学年末休業 | 卒業証書授与式 |
|------------|-----------------|-------|-----------------|------------------|-----------------|---------|
| 岡山理科大学専門学校 | 4月 1日 ～4月 9日 | 4月 8日 | 7月20日 ～8月31日 | 12月21日 ～1月 9日 | 3月21日 ～3月31日 | 3月20日 |
| 夜間部 | 4月 1日 ～4月 5日 | | 8月 1日 ～8月31日 | 12月25日 ～1月 9日 | 3月26日 ～3月31日 | |

Ⅲ. 各事業の概要

1. 教育・研究活動の進捗状況

- (1) 岡山理科大学附属高等学校グラウンド用の使用目的で整備されているグラウンドの一部を本校のペットビジネス学科コンパニオン・ドッグコースで行うドッグトレーニング場の一部として借り受け、教育内容の充実を図りました。
- (2) 岡山県産業労働部新産業推進課 I T産業推進班主催の「デジタルコンテンツ産業の振興に係る研究会」において提案のあった「岡山県インキュベーション施設等整備事業費補助」に関する事業に取り組み、総事業費 847 千円：補助金額 423 千円で実施致しました。
- (3) 合宿研修など学外環境の場や学校行事に学生を参画させることで学生と教職員の交流や研修を通じて相互理解や絆を深め、学校のモチベーションを高める研修を実施致しました。
- (4) 各学科・各課の組織充実のために役割分担をして組織の充実強化を行いました。
- (5) 各学科に技術・技能講習などの附帯教育事業や研究補助事業を行なって、学科の質的向上を図りました。
- (6) 教育研究の充実として産学連携を積極的に行ないました。
- (7) 奉仕活動を全学科に取り入れて、ボランティア活動や奉仕活動に積極的に参加させるため、カリキュラム変更を行いました。

入学者数・卒業者数等は下表のとおりです。

入学者数一覧 (5月1日現在)

| | 入学者 | 留学生 | |
|------------|-----|-----|-----|
| | | 留学生 | 社会人 |
| 岡山理科大学専門学校 | 312 | 2 | 8 |

(単位：人)

卒業者数等一覧

| | 卒業 者 | 修了 者・ 修 者 | 退 学 者 | 除 籍 者 | 休 学 者 | 留 年 者 |
|------------|---------|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 岡山理科大学専門学校 | 248 | 49 | 3 | 0 | 4 | |

(単位：人)

2. 学生の募集・広報

- (1) 生徒・保護者・社会人等に対して、本校の施設設備・教育内容・入試内容を告知するために、オープンキャンパス（体験入学型）を15回、学校説明会（説明会・学校見学型）を10回計画し、年間を通じて25回実施致しました。また、昨年に引き続き、高等学校の先生に本校の施設設備の視察を含めた学校説明会を5月に実施し、19校の先生方に参加を頂きました。さらに12月には、授業を体験してもらう企画を附属高校をはじめ、各高校の先生、生徒を対象におこないました。
- (2) 本校教職員による定例の高等学校への一斉訪問を6月と11月に実施致しました。通常の高
校訪問と併せ訪問高校数は6月355校、7月30校、8月10校、9月11校、10月110校、11月61校の
計577校実施致しました。
- (3) 業者主催による高校内説明会及び会場説明会へも133回積極的に参加致しました。
- (4) その他、当初の年度計画に沿い、効果が期待できる各種媒体を通じて本校の告知を行いました。

3. 就職活動状況

- (1) 4～5月にかけては、各企業に対して、学校案内・求人票・インターンシップの受け入れ状
況確認依頼を行いました。また、学生に対しては、個別ガイダンスを行い進路・就職確認と併
せて模擬面接試験受験指導を行いました。
- (2) 5月中旬より学生に対して、会社説明会・会社訪問への積極的参加をするよう指示、指導を
行いました。
- (3) 学内就職会議を毎月行い、学生の動向について、教職員が理解するよう周知徹底を行いまし
た。
- (4) 10月（後期開始）からは、学内の就職未決定者にむけたガイダンスを実施し、就職に対し
ての意識付けを強化致しました。
- (5) 11月の業者等主催の就職ガイダンスへ積極的に参加致しました。
- (6) 2月初旬、学内1年生に対し、就職ガイダンスを実施致しました。
- (7) その他学園が主催する各種就職ガイダンスへ積極的に参加致しました。

なお、以上の活動を踏まえて、本年度の就職希望者に対する就職内定率は、建築学科昼間部100%（前年度100%）、建築学科夜間部100%（92%）、建築学科専攻科100%（100%）、映像情報学科100%（100%）、福祉住環境デザイン学科90%、アニマルセラピー・コーディネーション学科100%（72%）、アニマルヘルスケア学科97%（100%）、ペットビジネス学科トリミングコース100%（100%）、ペットビジネス学科コンパニオン・ドッグコース100%（96%）、アクアリウム学科100%（100%）、研究科100%（100%）となり、以上、平成17年度就職率は、99,0%（97%）の結果となりました。

4. 財務関係

主な収入及び支出

(単位：千円)

| 年 度 科 目 | 16年度決算額 | 17年度決算額 |
|---------------------|---------|----------|
| 学 納 金 収 入 | 409,993 | 416,215 |
| 補 助 金 収 入 | 542 | 787 |
| そ の 他 収 入 | 9,289 | 28,908 |
| 帰 属 収 入 合 計 | 419,824 | 445,910 |
| 基 本 金 組 入 額 合 計 | △ 7,950 | △ 15,762 |
| 消 費 収 入 の 部 合 計 | 411,874 | 430,148 |
| 人 件 費 | 263,717 | 293,328 |
| 教 育 研 究 経 費 | 115,818 | 115,186 |
| 管 理 経 費 | 38,894 | 49,893 |
| そ の 他 支 出 | 2,787 | 2,890 |
| 消 費 支 出 の 部 合 計 | 421,216 | 461,297 |
| 当 年 度 消 費 収 入 超 過 額 | △ 9,342 | △ 31,149 |

○収支改善対策の具体的取組と効果

商業実務専門課程映像情報学科（定員：20名）の年次進行による募集停止と併せて、新規事業計画として、アクアリウム学科の授業で取り組む観賞魚の養殖実習で繁殖された稚魚提供による収益を試算し、改善策と致しましたが、生産体制の整備立ち後れと他業界の進出により、予定の収益が得られず、12月補正で計画の見直しを図りました。

また、その他の施策として計画しています、学納金とカリキュラムの見直し、また、新たなコース制度の導入と見直し並びにインターンシップ制度の取り組みは、予定通り平成19年度に向けて改善を図っています。